

平成21年度独立行政法人農林水産消費安全技術センターの無駄削減取組目標

独立行政法人農林水産消費安全技術センター（以下「センター」という。）における支出の無駄を削減するための自立的な取組を促進するため設置した「センター無駄削減プロジェクトチーム」は、平成21年度においてはセンターの無駄削減の取組目標を以下のとおり定める。

1 支出の無駄を削減するための取組

- (1) 分析機器の新規購入・更新については、稼働率の実態等を踏まえ、原則として低い稼働率しか見込まれない分析機器の新規購入・更新は行わない。
- (2) 報告書等印刷物の仕様、部数等の見直しを図る。
- (3) 保有している公用車の必要性について精査する。
- (4) レクリエーション経費の支出は平成20年度に引き続き行わない。
- (5) 競争性を一層高めるため契約方式の見直しを図る。
- (6) 非常勤職員の雇用については、その必要性を今まで以上に厳正に精査する。
- (7) 出張旅費の支給内容の見直しを図る。

2 予算の執行状況を、より一層予算配分に反映させるための取組

予算の執行状況を定期的に点検し、予算の実行配分に反映させる。

3 役職員の意識改革を促進するための取組

- (1) 平成21年度から導入する新たな人事評価制度の実施に当っては、無駄を削減し、業務をより効率的に行う観点から能力評価等がなされるよう取組む。
- (2) 各種会議等を通じて、本取組目標等の周知を図る。